

新たな計画の基本的考え方（案）における
離島過疎地域の振興に関連する主な記述（抜粋）

新たな計画の基本的考え方(案)	該当箇所
<p>第1章 総説 1 計画策定の意義</p>	
<p>一人あたり県民所得の向上、失業率の改善、島しょ経済の不利性の克服はいまだ十分ではなく、自立型経済の構築はなお道半ばにある。加えて、広大な米軍基地の負担軽減、離島の振興、公共交通の抜本的な改善など沖縄固有の課題も解決が図られなければならない。</p>	<p>1頁 第4段落 所管：総合</p>
<p>まず第1に、広大な海域に多数の離島が散在し本土から遠隔にあるという本県の地理的・自然的事情がある。こうした事情を背景とした本県経済発展の道筋及び経済構造など各種施策の前提は、本土とは大きく異ならざるを得ないものであり、このため、全国一律の枠組みに基づく産業政策などとは区別された沖縄の事情を前提として枠組みに基づく措置が必要であること。</p>	<p>2頁 第3段落 所管：総合</p>
<p>第2章 基本方向 1 基本的課題 (2) 地域特性</p>	
<p>地理的に本土から遠隔地にあり、東西約1,000km、南北約400kmに及ぶ広大な海域に散在する160の島々から成り立っているという特性は、高コスト構造をもたらす経済発展にとって大きな制約としての側面をもつ。一方、その地理的特性は角度を変えてみると、東アジアの中心に位置し、広大な排他的経済水域及び海洋資源の確保、領海・領空の保全、安全な航行の確保に貢献している側面をも有している。加えて、中国をはじめとするアジア諸国の伸長、情報通信技術の発展とも相まって、人、物、金融、情報などアジアとの架け橋としての役割を果たしていく可能性がある。</p>	<p>6頁 第4段落 所管：総合</p>
<p>本県では、復帰後、3次にわたる沖縄振興開発計画や沖縄振興計画により、本土に比べて著しく立ち遅れた社会資本の整備や、産業の振興を図るための各種施策が展開されてきた。その結果、基本的な社会資本整備は着実に進展してきているが、失業率の改善や一人あたり県民所得の向上などの産業、雇用の面における課題のほか、離島の振興や広大な米軍施設・区域の存在等、多くの残された課題を抱え、現在に至っている。一方、沖縄21世紀ビジョンにおいて</p>	<p>7頁 第6段落 所管：総合</p>

は、目指すべき将来像を描く中で、交通体系、離島振興及び基地跡地利用などを重要課題として位置付けたところである。	
(3) 基本的課題	
条件不利性を多く抱える離島の振興に当たっては、日本の領海、領空、排他的経済水域の確保など国益貢献に寄与している重要性を踏まえ、定住条件の整備、地域特性に応じた産業振興に取り組み、持続可能な離島地域社会を形成することが必要である。	9 頁 第 2 段落 所管：総合

第 3 章 基本施策	
1 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島を目指して	
(1) 自然環境の保全・活用・再生	
イ 適正処理の推進	
このため、一般廃棄物処理については、適切かつ計画的な施設整備を促進するとともに、処理体制の効率化を図るため、離島間や沖縄本島との連携による運搬ルートの合理化等に努める。	18 頁 第 8 段落 所管：環境

第 3 章 基本施策	
2 心豊かで、安全・安心に暮らせる島を目指して	
(3) 健康福祉セーフティネットの充実	
ウ 県民ニーズに即した保健医療サービスの推進	
<p>県立病院については、救命・救急医療、離島医療、高度・特殊医療等を効率的かつ安定的に提供できるよう、運営の抜本的な改善にて取り組むとともに、必要な整備を図る。</p> <p>また、医師・看護師等の確保と資質向上については、県内に勤務する若い臨床研修医に向けた、専門医や指導医等の資格取得を図るとともに、女性医師等が継続して就労しやすい勤務体制を整備するなど、離島・へき地への医師の派遣や県民ニーズに対応できる高度な医療技術を備えた医師の養成・確保に努める。さらに専門性の高い看護師養成を行うとともに、民間養成所の安定的運営のための支援、修学資金による学生への支援、離職防止対策などを充実、強化し、看護師の供給・確保体制の推進に取り組む。</p> <p>さらに、救急医療体制の充実及び離島・へき地における医療体制の充実については、緊急医療用ヘリコプターの活用など、離島・へき地における救急医療体制の充実を図り、離島・へき地の住民が安心して暮らせる社会を形成する。</p>	33 頁 第 2 段落 所管：福祉
(6) 地域特性に応じた生活基盤の充実・強化	

イ 情報化社会に対応した行政サービスの提供	
(中略) また、離島等条件不利地域においては、都市部と同様なブロードバンド環境や放送環境の確保に向け、情報通信基盤の高度化を図るとともに、適切な維持管理を促進することで、安定かつ質の高い情報通信基盤を確保する。	40 頁 第 6 段落 所管：基盤

第 3 章 基本施策	
3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して	
あわせて、離島住民が安心して暮らしていけるよう、県民全体で離島を支える仕組みを構築し、定住支援の強化、離島の魅力を生かした産業の振興、交流と貢献による新たな取組を推進するほか、大規模な米軍基地跡地の有効利用を促進し、県土構造の再編や沖縄の自立的発展につなげる。	43 頁 第 4 段落
(1) 沖縄型自立経済の構築に向けた基盤の整備	
ア 国際交流・物流拠点の核となる空港の整備	
離島空港については、地域の拠点となる空港の国際線の受入機能を整備するとともに、国内外を結ぶ航空路線の拡充に取り組む。その他の離島空港については、更新整備、機能向上等を推進するとともに、航空路線の確保、維持に取り組む。	44 頁 第 2 段落 所管：基盤
イ 人流・物流を支える港湾の整備	
さらに、質の高い海洋レクリエーション環境を創出するため、那覇港、中城湾港、平良港、石垣港等において、観光拠点としてのマリーナ・人工ビーチ等の整備に取り組む。	45 頁 第 1 段落 所管：基盤
(2) 世界水準の観光リゾート地の形成	
ウ 観光客の受入体制の整備	
観光施設については、観光事業者等が行う国際観光や環境共生型観光に対応した施設等の整備や離島における宿泊施設の整備を促進する。	48 頁 第 6 段落 所管：産業
(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化	
エ 情報通信基盤の整備	
あわせて、離島等の条件不利地域において、都市部と同様なブロードバンド環境や放送環境を確保するため、情報通信基盤の高度化を図るとともに、適切な維持管理を促進することにより、安定かつ	52 頁 第 7 段落 所管：産業

質の高い情報通信環境を維持する。	
(10) 雇用対策と多様な人材の確保 ウ 職業能力の開発	
多様な教育資源を活用した職業能力開発については、訓練委託先との連携を強化し、質の高い訓練ときめ細かな就労支援を推進し、就職率の向上に努めるとともに、訓練機会の少ない離島地域や障害者等への訓練、在職者を対象とした訓練の充実を図る。	72 頁 第 1 段落 所管：産業
(11) 離島における定住条件の整備 (12) 離島の特色を生かした産業振興と新たな展開	
全文が関連するため省略	73 頁 ～ 79 頁 所管：離島
(14) 政策金融の活用	
沖縄 21 世紀ビジョンの実現には、地域産業の振興や新たな産業分野の創出、離島等の地域振興、大規模基地返還跡地の開発等、多額の資金需要が見込まれることから、沖縄振興一括交付金などの財政支援に加え、民間投資を一層促進するための円滑な資金供給の仕組みが必要不可欠である。	81 ページ 第 1 段落 所管：総合 関連：離島
5 多様な能力を発揮し、未来を拓く島を目指して (2) 公平な教育機会の享受に向けた環境整備	
<p>経済的・地理的要因及び年齢に左右されない教育環境の整備を図るため、教育にかかる負担の軽減や、離島・へき地に住む子どもたちの発達段階に応じた教育環境づくりを図るほか、生涯学習環境の整備を推進する。</p> <p>ア 公平な教育機会の確保</p> <p>子どもたちが地理的、経済的要因等によって教育の機会が阻まれないようにするため、教育にかかる様々な負担等の軽減を図ることにより、公平な教育機会を確保する。</p> <p>このため、奨学金制度の維持拡充など、経済的に就学が困難な児童生徒及び学生に対する就学支援の充実や、進学や就職に向けた心理面での相談体制の充実を図る。</p> <p>また、離島・へき地の児童生徒が大会等に参加する際の移動経費や、高校等へ進学するためにやむを得ず出身離島を離れる生徒や親に対する負担軽減を図るための支援を推進する。</p> <p>さらに、離島・へき地の学校で実施されている複式学級の解消を</p>	89 ページ 第 1 段落 89 ページ 第 2 段落～ 第 6 段落 所管：学術 関連：離島

<p>図るほか、各学校等の情報通信環境を整備し、情報通信技術を活用したサテライト授業や交流学习など、離島・へき地における教育環境の充実を推進する。</p>	
---	--

<p>第4章 克服すべき沖縄の固有課題 2 離島の条件不利性克服と国益貢献</p>	
<p>全文が関連するため省略</p>	<p>102 頁 ～ 104 頁 第1段落まで</p> <p>所管：総合 関連：離島</p>
<p>4 地方自治拡大への対応 (1) 概況</p>	
<p>沖縄県は社会的、自然的、地理的、歴史的な特殊事情を有しており、これらに起因する行政課題は他都道府県とは性質を異にしているため、全国一律の政策によって十分な効果が発揮されないなどの問題がある。また、離島市町村においては、財政基盤が弱い中において、行政サービスの高コスト構造を抱えているという課題がある。</p>	<p>107 頁 第1段落</p> <p>所管：総合</p>
<p>(3) 解決への道筋</p>	
<p>さらに、行財政基盤が脆弱な小規模町村における行政サービスを維持・確保するための新たな仕組みを検討する。</p>	<p>108 頁 第2段落 所管：総合</p>

<p>第5章 圏域別展開 2 圏域別展開の基本方向 (1) 北部圏域 (2) 中・南部圏域 (3) 宮古・八重山圏域</p>	
<p>全文又は大部分が関連するため省略</p>	<p>108 頁 ～ 135 頁</p> <p>所管：総合 関連：離島</p>